



神奈川からつくる、  
相模原のみらい

お だ たか ひさ  
小田貴久

**平**成23年の東日本大震災では膨大な災害廃棄物が発生し、その処理は被災地の復旧・復興にとって大きな課題となりました。国は都道府県において災害廃棄物処理計画を策定することを規定し、県においても平成29年に「神奈川県災害廃棄物処理計画」が策定されました。本計画の策定以降、令和元年東日本台風などの大規模な水害が県内でも発生しました。そうした災害対応の知見や経験を反映するため、県ではこの度計画を改定し、水害への対応を強化しようとしています。

災害の種類によって、発生する災害廃棄物の性質や状態も違えば、初動から応急対応に至るまでの時間も異なり、柔軟な姿勢が求められます。

今回新たに「災害ボランティアとの連携協力」が計画に明記されることになりましたが、実際に被災地で作業を行う現場レベルまで、県の考えが共有されなければなりません。



県内市町村とも連携を密に取りながら、本計画を実行性あるものとするために意識合わせが必要です。また災害廃棄物処理計画が未策定の自治体が県内で7町あり、積極的な支援を求めました。

相模原市緑区においても、令和元年東日本台風では8人もの尊い命が奪われました。また市内では200箇所以上の土砂崩れ等により、300件以上の家屋が倒壊や浸水し、400箇所を超える道路等が損壊するなど、未曾有の被害が発生しました。私も災害ボランティアとして現地に幾度となく入りましたが、こうした経験を踏まえて、発災後一日も早い復旧・復興につながる計画となるよう、質問いたしました。



- 1982年(昭和57年)4月9日生まれ。
- 相模原協同病院生まれ、西橋本出身。
- 橋本幼稚園(長友学園)、市立橋本小学校、市立旭中学校、県立相模原高校、中央大学法学部卒。
- 大和証券株式会社で資産コンサルタントを経験後、衆議院議員・もとむら賢太郎事務所秘書。
- 2011年4月 相模原市議会議員に当選。以降3期まで連続当選。
- 2023年4月 神奈川県議会議員に初当選。

【趣味】テニス、宝塚歌劇団などの舞台鑑賞  
【家族】妻(会社員)、娘、犬(ペキニーズ)

神奈川県災害廃棄物処理計画の  
改定に向けて  
環境農政常任委員会

小田貴久の  
県政活動をお届け

小田貴久 政務活動事務所

〒252-0143 相模原市緑区橋本6-17-3 広木ビル1階-2 TEL 042-703-8858 FAX 042-703-8859

E-mail: sagamihara@oda-takahisa.net



公式HP